

# ワタキューセイモア（株） 感染管理セミナーin広島

～医療現場における感染管理を総合的に考察する～

日時

2021年 11月13日（土） 12:30～17:30

場所

広島コンベンションホール

〒732-8575 広島県広島市東区二葉の里3丁目5番4号 広テレビビル  
〈会場アクセス〉

JR「広島」駅 新幹線口（北口）前から徒歩4分、広電「広島」駅 から徒歩6分



定員 会場定員 150名、web定員150名

対象 看護師、医療関係者等

参加費 1,000円 事前に専用サイトから登録し、お支払いください。

開催方法は『現地参加』と『web参加』のハイブリッド形式です。

『web参加』を希望される方は申込・入金確認後に参加方法のご案内を致します。

本セミナーは日本医療機器学会認定 滅菌技師/士更新の為の単位（5単位）が取得できます。

『web参加』の単位取得は12:30～17:30まで連続して視聴された方が対象です。  
（主催者側でログインとログアウトの時刻を記録しています。）

主催：ワタキューセイモア株式会社 後援：一般社団法人 日本医療機器学会

# ワタキューセイモア（株） 感染管理セミナーin広島

## ◆プログラム

11:30 ~	受付		
12:30	開催挨拶	ワタキューセイモア株式会社 代表取締役 社長	村田 清和

シンポジウム 12:30 ~ 14:30	■座長 公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 ロジスティクス部 部長	和田 龍夫 先生
	■座長 ワタキューセイモア株式会社 営業本部 請負事業部 滅菌管理課	西川 優子

### テーマ 感染管理の視点からみる借用器械の適切な運用を目指して

- ① 借用器械を用いた整形外科手術の実際  
市立伊丹病院 副院長 整形外科部長 中井 毅 先生
- ② 借用器械再生処理の現状・問題点・解決策  
ワタキューセイモア株式会社 中国支店 業務部管理課 西川 諒
- ③ 借用器械運用の実際  
ジマーバイオメット合同会社 オペレーション部 器械管理 西脇 宏治 先生
- ④ 借用器械の運用に関する実態調査  
横浜市長市民病院 感染管理室 副室長 岡崎 悦子 先生

14:30 ~ 15:00 協賛企業紹介・休憩

講演Ⅰ 15:00 ~ 15:30	■座長 JA広島総合病院 看護科 科長 感染管理認定看護師	今本 紀生 先生
	福祉用具の活用による安全と快適 株式会社フロンティア 取締役 福祉本部長	向 昭彦

講演Ⅱ 15:30 ~ 16:00	■座長 岡山大学病院 感染管理認定看護師	宮村 純子 先生
	根拠に基づいた院内清掃業務の確立 ～”最新の知見”を含む医療安全の向上～ ワタキューセイモア(株) 営業本部 請負事業部 清掃・リネン管理課	大槻 和弘

16:00 ~ 16:30 協賛企業紹介・休憩

特別講演 16:30 ~ 17:30	■座長 広島大学病院 医療安全管理部 部長・教授	伊藤 英樹 先生
	～医療現場における感染管理を総合的に考察する～ 医療チームの安全を支えるノンテクニカルスキルと心理的安全 独立行政法人労働者健康安全機構 理事 / 大阪大学医学部 招聘教授	中島 和江 先生

## ◆参加・申込方法

### 1. 参加方法

本セミナーは『現地参加』と『web参加』のいずれかの方法を選択して頂くハイブリッド式セミナーです。  
各開催方法での定員は下記の通りです、

開催会場 定員150名

web参加 定員150名

※web参加を申込みされた方には、開催日までに参加URL、パスワードをメールにてご連絡いたします。

### 2. 申込手続き

①右記QRコード「」または、URL「<https://bit.ly/3thfses>」からお申込ください。

②お問い合わせは、下記事務局までお電話頂きますようお願いいたします。

ワタキューセイモア株式会社 感染管理セミナーin広島 事務局  
〒600-8416 京都市下京区烏丸通高辻下ル薬師前町707 烏丸シティ・コアビル3F  
◆TEL 075-361-7511

③申込期間 2021年9月18日（土）～2021年11月1日（月）

※申込期間内でも定員を満した場合は申込受付を終了します。

### 2. 参加費

1,000円／1人

本セミナーは『現地参加』と『web参加』いずれの開催方法とも事前振込です。

# 新型コロナウイルス感染対策について

## 開催会場の感染対策概要

1. 収容人数の制限（会場定員420名➡150名 64%定員減）
2. 発熱や軽度であっても咽頭痛などの症状があるなど体調の悪い参加者については、入館を自粛するよう会場掲示や事前通知により注意喚起を行います
3. 利用者には体温測定とマスクの着用を求めるとともに、マスクの着用のない利用者に対しては、入館を自粛するよう会場掲や事前通知により注意喚起を行います
4. 空調機器は常時稼働（外気導入運転なども含む）し、空気の滞留を避けた、ビル管理法に基づく空気環境で管理しています
5. 室内の喚起回数は推奨値の毎時2回以上に対し、毎時4.5回で運転しています
6. 講演時は、扉（入口）を開放し密閉空間とならないようにします
7. 会場には複数個所に手指消毒剤を設置します
8. 受付滞留時間の削減として、
  - ① 事前参加費の徴収
  - ② 座席の指定席制
  - ③ 資料  
（テキスト、参加証、領収書）は座席受け取り
9. 聴講する座席間（前後左右）は推奨間隔である1メートルを確保します
10. 開催前に高頻度接触部位（テーブル、椅子の背もたれ、ドアノブ、電気スイッチ、キーボード、蛇口、手すり、エレベーターのボタンなど）清拭の実施します

